

アフガン復興へ寄付

久米南のバイオリン奏者・入江さん

AMDAに演奏会の益金

久米南町下弓削のバイオリン奏者入江洋文さん(三〇)と作陽高校講師IIが二十日、アフガン難民支援のため昨年十二月に開いたチャリティーコンサ

ートの益金約三十万円を国際医療ボランティア団体AMDA(本部・岡山市榑津)に寄付した。入江さんは共演者でピ

アノ奏者西牧尚子さん(三七)と市津高台IIと本部を訪れ、「アフガニスタン復興支援に役立てて」と小池彰和会員情報局長に手渡した。小池局長は「現地では薬剤不足が深刻。伝染病まん延を防ぐための抗生物質などの援助に活用したい」と答えた。

入江さんは「今後も音楽を通じて社会に役立つ活動が続けたい」と話していた。



コンサートの益金を手渡す入江さん(中央)